

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社 学研データサービス

②事業者情報

名称：メリーポピンズ志木ルーム	種別：保育所
代表者氏名：園長 佐藤 由紀子	定員(利用人数)：33名
所在地：〒353-0004 埼玉県志木市本町5-19-9 グランリヴェール志木	TEL 048-474-6380

③評価実施期間

平成26年11月17日(契約日)～平成27年3月30日(評価結果確定日)

④総評

◇特に評価の高い点

<戸外活動をたっぷり取り入れ、体力作りを推進しています>

「晴れた日は戸外に出よう」をコンセプトに、0歳児から5歳児まで近隣のいろいろな公園に出かけています。基本的には雨が降ったり、極端に暑かったり、寒かったりする以外は出かけるようにしています。当園は園庭がない施設ですので、特に、戸外活動は重視しています。0～2歳児は、徒歩で10分から30分程度の公園に9時過ぎに出かけ、現地で遊んでから11時頃に帰ってきます。3～5歳児は、小一時間くらいかかる公園にも平気で歩いていきます。現地では、いろいろな遊具で遊んだり、虫さかしをしたり、木のうろを見つけてもぐったりするなど自然とたっぷり触れ合っています。まさに、「外遊びを日常化させる」という保育目標のセンス・オブ・ワンダーを実践しています。

利用者調査でも、「とにかく良く歩くので体が丈夫になり風邪をひかなくなっています」をはじめ多くの賛同の声が聞かれます。

<多彩な体験を通して、子どもたちの視野を広げています>

園内においては、0歳児から5歳児まで、「さくら・さくらんぼの歌」のリズム遊びを導入し、職員といっしょに楽しんで取り組んでいます。また、0～2歳児、3～5歳児がそれぞれ異年齢保育を実践し、お互いに助け合ったり、年齢の大きい子どもが小さい子どもの面倒を見るなど、少なからず人間関係に良い影響を与えています。また、3～5歳児は、「のびのびルーム」という時間を設け、年齢に合わせた文字の遊びも行っています。園外活動としては、キャンプや田植え、雪遊び合宿などのほかに、土いじりや畑活動、やぎやにわとりなどの家畜とのふれあいなど、系列園のどろんこ園の協力を得て行っています。このほかスイミングや英語、体育など子どもたちが経験する機会を設けています。こうした活動を通して、子どもたちの視野がぐんと広がり、小学校へ進学してもスムーズに過ごしていけるよう下地を作っています。

<地域とのかかわりや子育て支援を大事にしています>

平成24年の開設以来、地域とのかかわりや子育て支援は園の使命として職員全員が一丸となって取り組んでいます。毎月1回「青空保育」と称して近隣の公園で地域の親子も巻き込んで保育を行っています。そこでは、紙飛行機を作ったり、アートバルーンやバルーン作りをしたり、紙芝居をやったりとバラエティに富んだ遊びを展開しています。

また、「商店街ツアー」と称して、街の人たちとの触れ合いを大事にしています。そこでは、郵便局に行き、はがきのしわけを見せてもらったり、花屋さんではフラワーアレンジメントを見せてもらったりしています。また、子どもたちが毎日飲んでいる牛乳も子どもたちが買い物に行きます。ハロウィンのはきは、クリーニング屋さんにも協力してもらいお菓子を配ってもらいました。さらに、「銭湯の日」を毎月設定し、3～5歳児が近所の銭湯に出かけています。近隣にあるデイホームには3～5歳児が訪問し、高齢者と子どもたちがいっしょに楽しく遊んでいます。また、地域の高齢者が9人ほど来園して、子どもたちに「昔遊び」(けん玉、めんこ、お手玉、ゴムなわ、紙でっぽう、コマなど)を教えてくださいました。こうした活動により、当園の認知度が高まり、いろいろな協力をいただくと同時に、子どもたちもコミュニケーションスキルがついてきています。

◇特にコメントを要する点

＜安全面のさらなる工夫を期待します＞

当園は玄関の門扉が2重になっており、それぞれ施錠ができます。また、玄関脇には事務室があり、そこに職員が常駐しています。来客があれば事務員が確認してから開錠するようになっており、安全対策が取られています。ただ、人による施錠の場合、開けたまま万が一忘れる場合もあります。他園でも電子錠にするケースも増えてきていますので、全体会議で話し合い、より安全対策の強化を期待します。

＜施設の整備の工夫を望みます＞

訪問当日は発表会が終わった後でしたので、子どもたちが演じた出し物の小道具がまだ保育室にあり、そのせいかやや乱雑な印象でした。各保育室は施設が新しいせいか、明るい感じの印象でしたが、遊具やがん具、絵本などの収納や整理などに一工夫が望まれます。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

第三者評価は、日頃取り組んでいる保育内容および運営全般について外部からの視点で気づきを得る非常に有効な取り組みであると認識しています。ここで明らかになった課題、成果、問題点などを職員及び法人全体で共有し、より一層質の高い保育サービスの実践のためにどんな取り組みが必要か、具体的なアクションにつなげてゆきたいと考えています。よろしくお願い致します。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり